

■ 高度利用者向け緊急地震速報
活用事例・安心サポート

SIGNAL BEET 活用事例

〈法人事例〉

■ 株式会社Paltac様
高槻物流センター



〈集合住宅事例〉

■ パークシティ南千里丘
(三井不動産レジデンシャル(株))

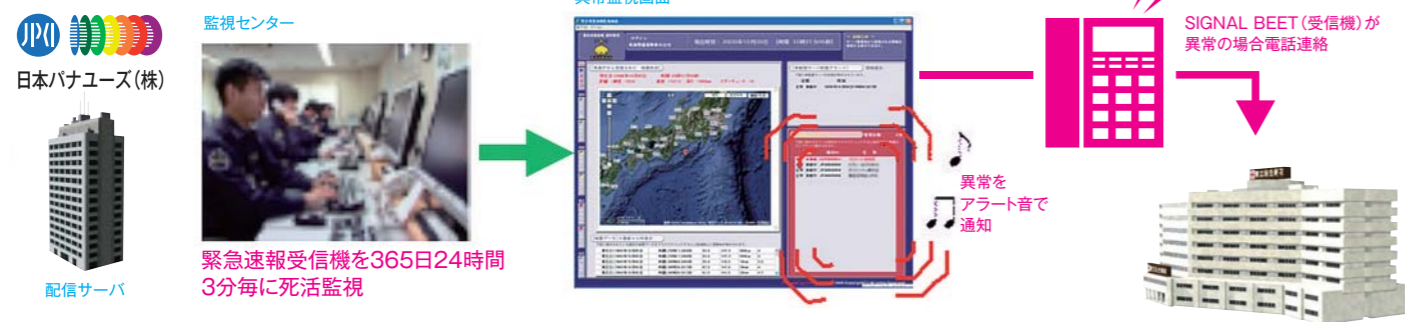


〈学校事例〉

■ 白鳳女子短期大学
(学校法人西大和学園)



安心サポート(有人体制による受信機死活監視)



ソリューションプランニング(基板供給)

設備機器・自動販売機・街路灯などに組み込みを使用する場合については弊社にご相談ください。

■ 受信端末総販売元
株式会社 アイザック
〒541-0045 大阪市中央区道修町2-2-11
TEL 06-6226-0704 FAX 06-6226-0714
<http://www.isaac.co.jp/>

■ 配信サービス事業者
日本パナユーズ株式会社
〒552-0021 大阪市港区築港3-5-12
TEL 06-6573-2101 FAX 06-6573-3488
<http://www.jpu.co.jp/>

●このカタログに記載された内容は、2012年2月1日現在のものです。
●記載商品の外観ならびに色は印刷により現品と多少異なる場合がありますのでご了承ください。
●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

高度利用者向け
緊急地震速報サービス



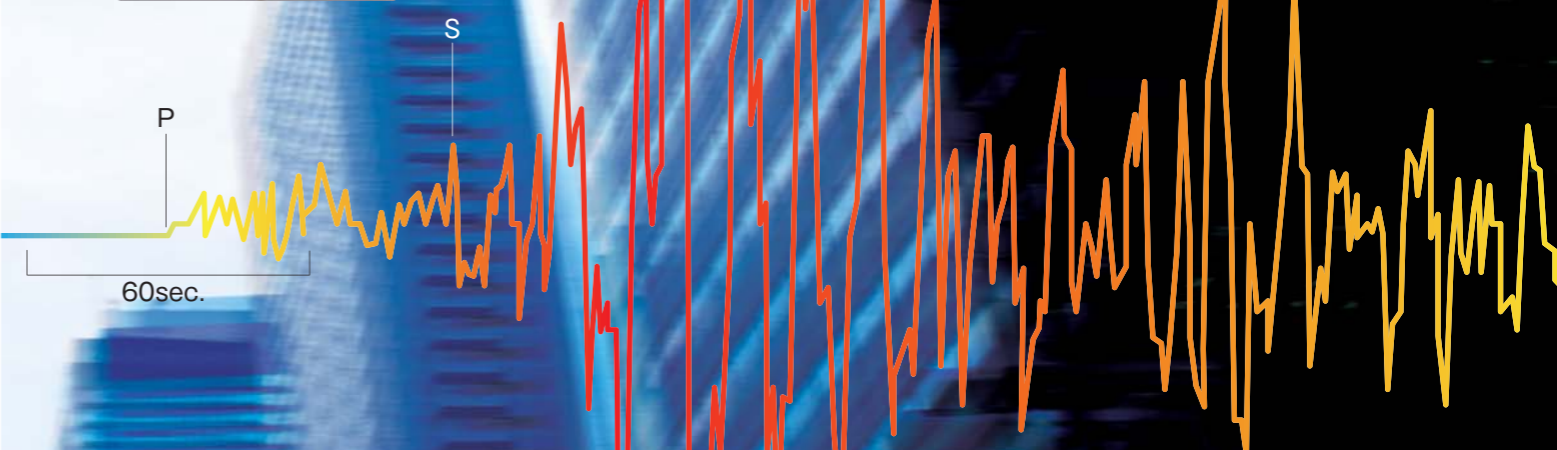
緊急地震速報

来る前に知る

予報業務許可事業者
「許可第159号」



日本パナユーズ(株)



安心・安全なサービス

I.人命の安全確保 II.危機管理、防災対策取組みの一環 III.BCP「事業継続計画」の一環等に緊急地震速報サービスは欠かすことの出来ないサービスとなりました。24時間365日「安心で安全」な配信サービスをご提供します。

迅速な運用サポート

弊社のICT開発技術と警備会社ならではの有人体制による受信機死活監視サービスを融合させ、緊急地震速報受信機に異常が発生するとお客様へご連絡させていただきます。

高信頼・低価格

専用デバイスの採用により、小型化・高信頼性・低価格化を実現しました。さらにファンレス、ディスクレスの専用ハードウェアによりシステムを構築し、高い信頼性を確保しています。

揺れが来る前に知らせる

安心と安全を事業とする警備会社:日本パナユーズ株式会社とのコラボレーションにより、24時間365日「安心で安全」な配信サービスをご提供します。中枢になる配信サーバシステムは、データセンター(高信頼度・高セキュリティコンピュータ専用ビル)に設置しています。緊急地震速報サービスは、従来の防災システムとは異なり21世紀のテクノロジーを結集したコンピュータネットワークシステムそのものです。高度利用者向け緊急地震速報サービスは、人命の安全確保はもちろんのこと、BCP「事業継続計画」の一環にも活用されています。

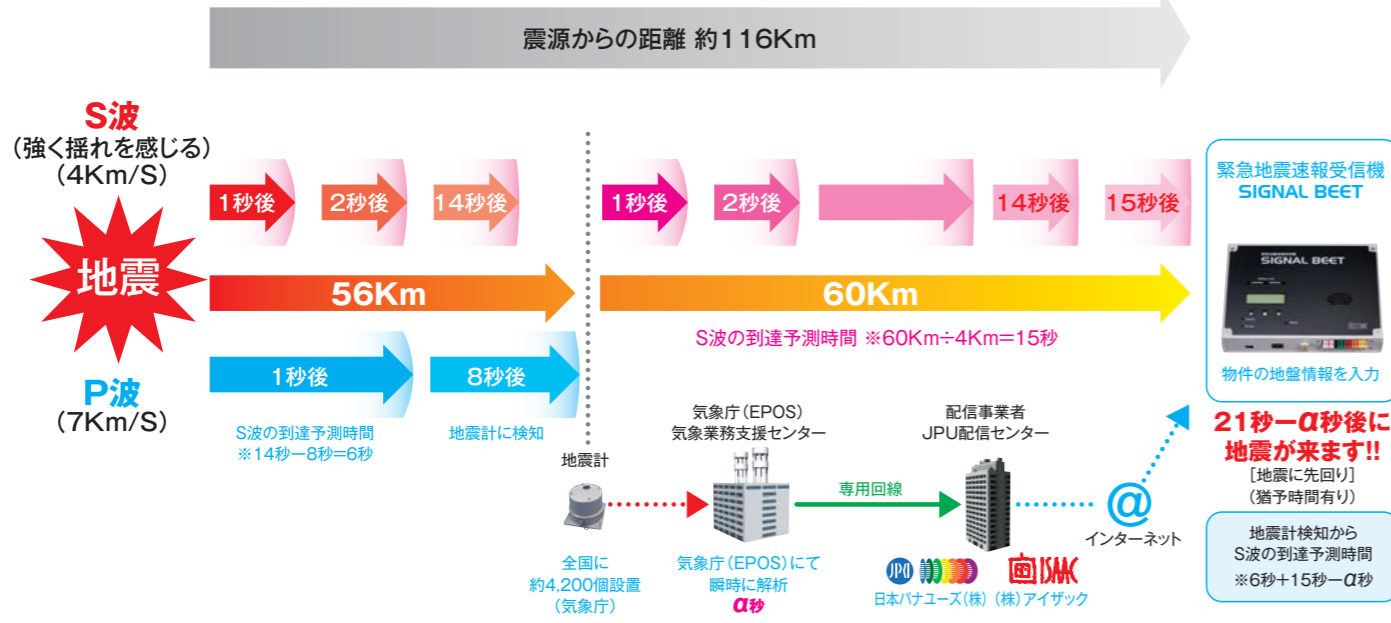
アイザックが長年培ってきたICT技術と日本パナユーズが長年培ってきた設備監視サービスを融合させ、お客様に設置した緊急地震速報受信機に異常が発生した場合、お客様へご連絡させていただきます。緊急地震速報受信機「SIGNAL BEET」は、立地固有の緯度、経度、地盤増幅度情報を個別設定でき、設置場所への予測震度と揺れ到達までの秒数を算出する端末演算方式を採用しています。

■「揺れる前に知る」技術が地震による人的被害や損失等を軽減
緊急地震速報

■音声で地震が来ることをお知らせ!、揺れる前に機器の制御!
高度利用者向け緊急地震速報サービス

「緊急地震速報」とは


気象庁が2004年2月に試験運用・配信を開始した地震による被害を軽減(減災)させようという目的の世界初の地震情報です。従来の地震情報の発表は地震発生から約3~4分後でした。それに対し緊急地震速報は、地震発生直後に震源に近い地震観測点で観測される初期微動(P波)情報を解析し、震源情報が数秒で発表されます。この情報を地震波より先に受信することで地震の強い「揺れが来る前に」、推定震度や余裕時間を計算して通報することが可能になりました。



免責事項(気象庁)
緊急地震速報の原理的限界・技術的限界
● 緊急地震速報の配信が主要動の到達に間に合わない場合があります(直下型、震源地に近い、配信経路等により)
● 主要動到達時間の予測に誤差が発生する場合があります(1~数秒程度)
● 震度の予測精度が十分でない場合があります(約±1震度の誤差)
● 誤報が発信される場合があります(地震計への何らかの強い振動(事故、落雷等)、機器ノイズ等)
● 震源が150km程度以上深いと推定される場合は予測震度や猶予時間の精度が低くなる場合があります。

緊急地震速報 高度利用者向けと一般利用者向けの違い

	高度利用者向け	一般利用者向け
	 現地演算方式の専用端末	 TV ラジオ 携帯電話
発信条件	地震のマグニチュードが3.5以上または最大予測震度が震度3以上の場合 ※1回の地震で、数秒おきに数回発信される	2点以上の観測点で観測・解析の結果、震度5弱以上と予測される場合 ※基本的には1回の地震で1回のみ発信される
相違点	①高度利用者向けは具体的な予測震度と猶予時間を通知できるが、一般利用者向けはできない。 ②高度利用者向けは訓練ができるが、一般利用者向けはできない。	



SIGNAL BEET

緊急地震速報受信機

工場・物流センター
工場・研究所など危険物取扱時の安全確保

マンション
マンションでの安全確保

病院
病院での手術患者・入院患者・外来患者の安全確保

工事現場・危険作業場など
工事現場・作業現場・積荷現場での安全確保

学校・オフィス
館内放送による学校・幼稚園 集会所・オフィスでの安全確保

館内放送設備での自動放送
対応を迅速にすることができます。

業務用無線にも対応
モトローラ 業務用無線 (オプション)

エレベータ制御

炉・バーナーなどの停止

汎用コンピュータの停止

■ 施設・機器の制御

- 電子錠の解錠 …… 迅速な避難を可能にし、出口に人が殺到することによる事故を回避します。
- エレベータの制御 …… 閉じ込められないように最寄りの階へ停止誘導します。
- 自動発電機の始動 …… 予め非常用に切り替え、電力供給停止を回避します。
- ボイラーや発電機、コンプレッサー等の緊急停止 …… 2次災害を防止します。
- 各種バルブの遮断 …… 危険なガスを遮断し、危険を回避します。
- アトラクション設備の停止 …… 設備の被害と人的災害を防止します。

■ 仕様・機能

【仕様】
●外形寸法: 225W×165H×40D ●重量: 580g ●電源電圧: 100V 50/60Hz ●定格入力: 5V/2A ●最大消費電力: 10W ●緊急地震速報受信方式: I P v 4 インターネット常時接続 TCP/IP ●Ethernet: RJ45 10Base-T/100BaseT ●サーバとの通信ポート: TCP9001 ●LCD部: 16文字×2列 ●内蔵スピーカ出力: 8Ω 0.5W ●外部音声出力: RCA式 -10dBm±3dB 600Ω(1kHz) 不平衡 ●外部音声出力レベル: 700~800mVp-p ●外部接続OUT: 3ch (スクリューレス端子台)、ハード的a/b接点切替可能(3ch) ●地震キャンセル接続OUT: 1ch (スクリューレス端子台) a接点 ●外部接続IN: 2ch (スクリューレス端子台) ●シリアルポート (震度ならびに猶予時間のデータ出力) ※誘導性負荷の防災制御の際は、外部接続拡張ユニットが必要になります。

【主な機能】
●通信障害時検知時間設定: あり (検知5分~99分/なし) ●震度しきい値変更機能: 震度3から7任意設定 7段階 (5/6は弱強あり)、外部制御 3ch (各chしきい値設定)、ハード的a/b接点切替可能 (3ch) ●放送機器起動アナウンス遅延時間設定機能: あり (1秒~3秒) ●緊急地震速報タイマ設定: あり (選択可 1分単位設定 内蔵スピーカは鳴動/休止時外部機器運動可) ●テスト配信機能: テスト1/2選択 各震度/猶予時間任意設定可能 テスト時外部機器運動可 ●ログ保存機能: LCD: 地震速報履歴5件

【接続条件】
●ネットワーク環境、ブロードバンドルータ、ハブ等は御用意願います。●推奨: 光回線かつIPの割り振りは、DHCPを推奨。固定IPの割り振りを御希望の場合は、事前に連絡願います。●ルータのTCP9001ポートが開放されている事をご確認願います。●ファイアウォールが設定されている場合、本機がWAN側よりアクセスできるように設定願います。

【オプション】
外部接続拡張ユニット/ワイヤレス外部スピーカ/業務用無線